

市民や市民団体、事業者のごみ減量に関する取り組みを紹介します

第18号



発行日：2019年2月15日

発行：町田市

編集：環境資源部 3R推進課

住所：町田市下小山田町3160

町田リサイクル文化センター

電話：042-797-0530

まちだ
ごみ情報紙

ごみナクナーレ

～やってみよう 楽しみながら ごみ減量～

さん あーる

3R

とは



ごみを減らすための3つのキーワードです

3R
スタンプ

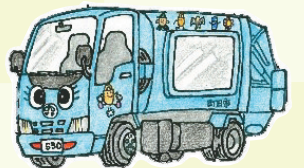


保育園の
取り組みを紹介



南つくし野保育園のエコ日記

物が豊富な時代に、無駄遣いをせず大切に最後まで使う・利用することを子どもたちに伝えています。『ごみと環境の出前講座』との出会いがきっかけで、よりわかりやすく、楽しみながら『エコ』に園全体で取り組んでいます。その様子をぜひご覧ください。



6月13日(水)ごみと環境の出前講座



一年に一回の欠かせない行事となった『ごみと環境の出前講座』。分別やリサイクルの大切さ、またごみを減らすにはどうしたらいいか、毎年『ごみ収集のおじさん』たちに教えていただき、日々の分別や廃材利用を意識する事が出来ています。荷箱の中が見えるごみ収集車の動きを間近で見ることも大好き。



そこから刺激を受け、幼児クラスでは子どもたちがごみ収集車を大きな段ボールで制作しました。中にごみ箱を設置し、楽しく分別ごみ捨てをしています。



11月19日(月) ごみ収集車に夢中

お散歩中にすれ違うバスやトラックに興味がある子どもたち。中でもごみ収集車は人気があり、紙芝居や絵本のリクエストが多いです。

ごみ収集のおじさんは子どもたちのヒーロー的存在。帽子をかぶってなりきり、保育士が作成したミニごみ収集車でごみを集めたり、出しっぱなしにしている玩具を片づけたりと意欲的にキレイにするようにもなりました。



7月7日(土)夏まつい

テーマは『ECO』。材料は身近にあるものを再利用してひと工夫。



◀【制作コーナー】
牛乳パックを使用した『ぶんぶんこま』『ぴよんぴよんかえる』。トイレットペーパーの芯を使った『マラカス』を作りました。



◀【ゲームコーナー】
分別ゲームとボウリングコーナー



▶最後にはみんな大好き『ごみ収集車音頭』を踊って大盛況で終わりました。

保育士の手作り品



日々の保育の中でも、なるべく物を捨てずに再利用し、子どもたちは保育士の手作り玩具でも遊んでいます。

・ペットボトルのふたを使った『べったん遊び』



・ミルクの缶を使った太鼓



・ペットボトルの玉落とし



今後も継続的に、日々の保育でごみ減量に取り組んでいきたいと思っております。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ごみナクナーレは、環境に配慮した紙とインクを使用しています。

目標 ごみ減量40%！ 町田市一般廃棄物資源化基本計画
～ ごみとなるものを 作らない 燃やさない 埋め立てない～